

教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

生徒の多様性を尊重し、個々に合った教育課程を編成するとともに、キャリア教育を
実践します。基礎学力の定着を重視し、小中学校の学び直しから始め、就職・進学へ
つながる学習指導を行います。また、単位制を採用し、高等学校（前籍校を含め）に
3年以上在籍することにより、生徒の成長に応じた卒業を目指します。

Ⅰ 教育内容・編成

- ・生徒の多様性を尊重し、場所を選ばず学習できる環境を提供します。
- ・登校を重視する生徒には、登校して学習できる環境を提供します。
- ・義務教育段階の基礎学習を学び直す科目を設け、苦手教科を克服する機会を設けます。
- ・「各学科に共通する各教科・科目」は、高等学校基礎学力程度にとどめ、学習意欲が損なわない教育課程を編成します。
- ・自然豊かな環境の中で、伸び伸びと学習できるよう配慮した科目を設けます。
- ・キャリア教育につながる専門基礎科目を設け、将来を見据えた知識・技能を身につけ、「自主自立できる人を育てる」教育課程を編成します。
- ・「各学科に共通する各教科・科目」以外に、本校独自の多彩な科目を設け、生徒の学習意欲の向上を図ります。
- ・探究学習に重点を置き、多彩なテーマを設定して、探究心を高める教育課程を編成します。

2 教育方法・実施

- ・登校学習、家庭学習、面接指導施設をまたいだ学習など、生徒が学習スタイルを選択できます。
- ・面接指導では授業を実施し、法定面接指導回数以上の面接指導を行うことで、登校意欲を向上・維持を図ります。
- ・各校舎および学習等指導施設はオンラインで結ばれ、リアルタイムで同一授業を受講できます。授業は録画し、後日オンデマンドで配信を行うため、家庭学習者や未受講者も学習・復習が可能です。
- ・登校を重視する生徒は、週1～3日程度の登校に加え、自習室を利用して学習サポートを受けることができます。
- ・主要5教科において、小中学校の学び直しを重視した科目「基礎教養」を設け、高等学校の学習に入る前に履修・修得することで、学習への自信を育てます。
- ・「信州学伝統工芸」・「ブッシュクラフト」科目を設け、自然豊かな長野県で実習を中心とした学習を行います。
- ・有資格者によるコンピュータ、調理・スイーツの専門科目を設け、次の進路につながる学習を行います。
- ・生徒の多様性を尊重し、学習意欲を高める「学校設定科目」を多く設けます。
- ・探究学習では、「やってみよう」「解決してみよう」を実践できるよう、各期で異なるテーマに取り組みます。
- ・特別活動では、帰属意識を高めるとともに、多様な文化、生活の体験や進路選択の一助になる体験型学習を行います。併せて、防犯・防災・成人教育等にも取り組みます。